

ガーナでそろばんプロジェクト77号(2018年9月16日)

★★そろばん指導は生涯現役。私はそろばん指導のパイオニアになる★★

今夏の一時帰国もそろばんを通しての新しい出会いがありました。その中には、かつて私が小学校時代に通っていたそろばん教室の先生と交流がある方もいらっしゃいました。私が小学校の時に通っていたそろばん教室はバスを使って通っていました。公共のバスとそろばん教室のバスです。練習で遅くなった日は、おとこ先生と呼ばれる先生の運転するマイクロバスで家まで送ってもらいました。通っていた教室は、よく大会に参加する教室で、私も遠い記憶の中ですが、その大会やそろばんの合宿によく参加していました。おとこ先生は、もうかなりだいぶ前にお亡くなりになり、駅近くにあるそろばん教室と言え、子どもの減少で教室は畳まれているのだろうと失礼ながら思っていました。しかし、おんな先生がまだ教室を開いていらっしゃるって聞き、たいへん驚きました。私が通っていた当時に四十代くらいだったと思います。なので、今は七十代もしくは八十代になっているかと思えます。出会ったそろばん教室の先生もそのように言っていました。年齢に驚くばかりでなく、なんとその教室は、今も大会でかなり良い成績を出していると聞かされとても驚きました。おんな先生を支えているのは、元教室生と聞きうれしく思いました。生涯現役という言葉がそろばんの指導者にぴったりな言葉だと思いました。ちなみに、私は四人姉妹の次女で、姉と私はそろばんを習っていて、妹二人はそろばんを習っていません。姉におんな先生が今なお現役で指導されていることを話したら、姉も私同様たいへん驚いていました。来夏、おんな先生に会いに行きたいと思いました。

一か月の日本滞在中、たくさん元気もらい、スクールバケーション中のそろばん教室開催です。今年は、スクールバケーションのだけでも、小学生クラスでも補習授業が開催されていました。これまでは、受験を控えた中学三年生クラスが補

習で学校に来ていることや、少人数を対象に教頭先生が授業をすることはあっても、2,3学年分くらいの子どもが来ているのは初めてのように思いました。それなら、好都合です。ダバスはいつもの練習プリントをして、学校に来ている子ども対象に、そろばん教室のプロモーション開始です。子どもは来ているけれど、先生が来ないから出来ることです。バケーション中のそろばんプロモーションは一回で終わってしまいました。新しい学期に入ったら、授業でもそろばん味を持ってくれたと実感しています。新しい学期に入ったら、授業でもそろばんプロモーションをやりたいと思います。ダバス一人になっても続けようと思った教室ではあるけれど、どんどんそろばんの楽しさや良さを発信しないと子どもたちは教室に通おうとは思わないはず。ガーナでそろばん指導のパイオニアになると心に秘めておいた想いを声に出して実現させるように努力していきます。



協賛



トモエそろばん様